



Smile! / Service! / Science! 笑顔の大学病院を目指しています



- 「脳卒中が疑われたら」
- 乳がんって、予防できるの?
- 感染症の豆知識 肺炎の原因菌について
- 「たべ活ちゃん」ですか!?
～摂食障害アプリのご紹介～
- 食道がん・胃がんに対する免疫療法
～当科の成績～
- 神経内科分泌腫瘍に対する放射線治療
- 頭頸部がんの内視鏡治療
- 診療科紹介 皮膚科
- 認定看護師・専門看護師の活動について
- ペースメーカーや植込型除細動器のリード抜去術



「脳卒中が疑われたら」

脳卒中には脳の血管が詰まる「脳梗塞」、血管が破れる「脳出血」「くも膜下出血」があります。いずれも一刻を争う疾患ですが、症状としては、脳梗塞、脳出血は、顔や手足に麻痺がきたりしゃべりにくくなります。欧米では顔Face、腕Arm、話し方Speechに加えて時間Timeが重要なことから、「脳卒中はFAST(急いで)」の合言葉を市民に広めています。くも膜下出血の場合は、「突然の激しい頭痛」が生じます。

脳梗塞は、発症後4.5時間以内は血栓を溶かす血栓溶解療法で治療し、6時間以内であればカテーテルで血栓を除去する機械的血栓回収療法を行います。血流が再開すると劇的に症状が改善し、それまで全く手足が動かなかったのに急に動くようになり、後遺症なく歩いて帰れることも稀ではなくなりました。この時重要なのは、「1分1秒を争う状態」であることの認識で、麻痺が出たらとにかく急いで救急車119番を呼んでください。

(脳神経内科 伊藤 義彰)



「顔・腕・言語」に異常があったら「すぐ」救急車

乳がんって 予防できるの?



乳腺外科の診療スタッフ

生涯で乳がんになる女性の方は9人に1人と年々増加しており、身近な方が乳がんになったという人も少なくないです。予防方法を気にされる方もいらっしゃると思います。生活習慣ではアルコールやタバコ、閉経後の方では肥満がリスクを高めるとされています。特に閉経後の方は、運動をすることでリスクが軽減されるといわれています。一方、サプリメントやイソフラボンなどは、リスクを下げるという根拠が乏しいとされています。日ごろから実践できる乳がんの予防としては、過剰なアルコールを控え、閉経後の方は肥満を避けるため体重管理を行い、積極的に運動することが重要です。

残念ながら予防に努めていても、乳がんになられる方はいらっしゃると思います。早期発見のためにも、乳がん検診を受けてください。当科では、乳がんの検査や治療に関して質の高い情報提供を行っております。

(乳腺外科 高田 晃次)



感染症の豆知識

肺炎の原因菌について

「バイキングズ®」というオリジナルキャラクターを使って説明します。イラストは全て私が描いております。

今、肺炎と言えば「コロナ(COVID-19)」を思い浮かべてしまいますが、SARS-CoV-2(注1)のように重篤な肺炎を起こすウイルスは特殊で、細菌が主な原因です(図1、2)。また、我々は多種多様な細菌に囲まれて過ごしていますが、どんな細菌でも肺炎を起こすというわけではありません。肺炎の原因となりやすい細菌が知られており、肺炎球菌、インフルエンザ菌、肺炎マイコプラズマなどがあります。本稿では、この3種の細菌をバイキングム宮殿のロイヤルファミリーという設定で表しています(図2)。

コロナのイメージが強くなり、肺炎は次々に人から人に感染すると思われがちですが、必ずしもそうではありません。肺炎球菌やインフルエンザ菌の場合には、それらによる肺炎の患者さんに近づいても通常は、感染し肺炎になることはありません。一方、肺炎マイコプラズマの場合には、家族などの身近な人の集団内で広がることがあります。ただし、COVID-19ほど感染力は強くありません。詳細は割愛しますが、ウイルスと細菌とでも性質は全く異なりますし、感染の広がり方は病原体の性質と関係しています。そのため、細菌学の授業でも、病原体の性質をイメージできるような教え方をしています。

(注1) いわゆる「コロナ」は通称名で、COVID-19が正式な感染症の名前、SARS-CoV2がその原因となる病原体の名前です。

(医学研究科 細菌学 金子 幸弘)

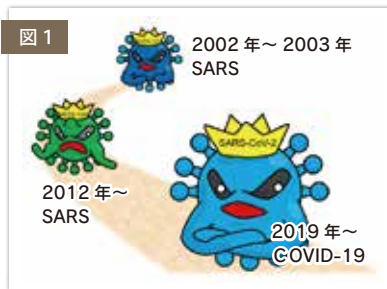


図1



コロナ3兄弟

コロナウイルスは、風邪の原因としてもよく知られていますが、一部に、肺炎を起こしやすいものがあり、その代表的な原因ウイルスが、SARS-CoV、MERS-CoV、SARS-CoV-2です。

また、SARS、MERS、COVID-19はそれぞれのウイルスが起こす感染症の名称です。

- SARS = Severe Acute Respiratory Syndrome 重症急性呼吸器症候群
- MERS = Middle East Respiratory Syndrome 中東呼吸器症候群
- COVID-19 = Coronavirus Disease 2019



図2



バイキングム宮殿のロイヤルファミリー

肺炎を起こしやすい肺炎球菌、インフルエンザ菌、肺炎マイコプラズマをキャラで表現しています。

それぞれ、王様、女王様、お姫様のイメージです。

「たべ活ちゃん」ですか!?

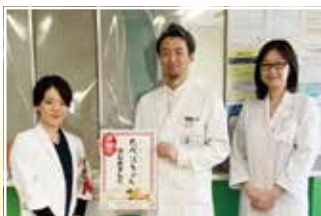
～ 摂食障害アプリのご紹介～



ちゃんと たべて。ちゃんと 活動して。

摂食障害患者のための 食生活応援アプリ

たべ活ちゃん HP : <https://tabekatsu.chant-app.com/>



集合写真：摂食障害専門外来担当医 左から宮本、山内、原田

今年1月にEテレの番組「チョイス@病気になったとき」に出演した際に、MCの八嶋智人さんが興味を持たれたのは、摂食障害患者さん用に開発したアプリ「たべ活ちゃん」です。摂食障害では拒食や過食など食行動の異常がみられますが、回復には食生活のモニタリングを通して患者さんが症状につながる習慣に気づき、改めていくことがポイントになります。診療では食生活日誌(紙)の記録を勧めてきましたが、スマホ世代の心に刺さる方法をとアプリ開発を始めたのはコロナ前でした。苦労の末に完成したこのアプリでは、患者さんが日々の食事を画像付きで記録するほか、活動スケジュールを立てたり、実際の活動内容を詳細に記録したりします。また、病気の理解を深める資料を受信したり、医師など支援者からコメントやいいね!を受けることもできます。令和3年1月の運用本格化から早1年半となり、ユーザー数は着々と増えています。もう間もなく「たべ活ちゃん」そよ風は旋風へと変わってくれると期待しています。気になった方は、「たべ活ちゃん」で検索!

(神経精神科 山内 常生)

食道がん・胃がんに対する免疫療法 ～当科の成績～

2022年1月現在、消化器がんに対する免疫療法の選択肢は、免疫チェックポイント阻害剤に限られます。薬剤名は、ニボルマブ(商品名:オプジーボ®)とペンブロリズマブ(商品名:キートルーダ®)です。

手術で取り切れない進行がん、あるいは手術後に再発したがん患者さんに対して、従来の抗がん剤の効果がなくなった場合に投与することが当初承認され、当院では2018年より胃がん、2020年より食道がんに対して使用を開始しました。

抗がん剤の効果が無い場合、胃がんは3-6か月程度の命でありましたが、当科で免疫療法を続けて行った50例の成績では、10カ月程度まで延命していました。また、およそ2割の方が3年以上生存されています。

食道がんは胃がんより悪性度が高く、有効な抗がん剤が少ないのが現状ですが、当科で治療を行った60例中、30例の患者さんのがん進行を制御しました。また、免疫療法後に行った外科治療により転移がんを切除できた方も7名いらっしゃいます。

今後免疫チェックポイント阻害剤は、抗がん剤との併用や術後補助療法としても使用される予定です。

消化器外科では、外科治療と免疫療法を組み合わせた治療を患者さんそれぞれに応じて提供しております。

いつでもご相談ください。

(消化器外科 田中 浩明)

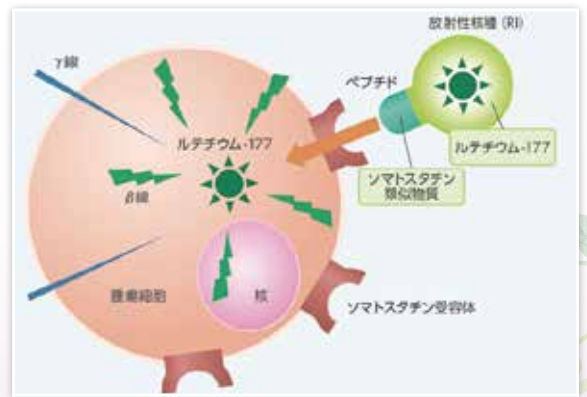


神経内分泌腫瘍に対する放射線治療

神経内分泌腫瘍とは、ホルモンなどを分泌する内分泌細胞に由来する希少がんです。治療は手術が主で、切除困難な症例や遠隔転移のある場合は化学療法が行われます。しかし、化学療法の効果が見られないこともあり、その場合は、治療法がありません。

神経内分泌腫瘍にはソマトスタチン受容体が発現していることが多く、ソマトスタチンの類似物質を¹⁷⁷Lu(ルテチウム:放射性同位元素)で標識した放射性医薬品を投与すると体内でソマトスタチン受容体に結合し、腫瘍に取り込まれます。この腫瘍内に取り込まれた¹⁷⁷Luから放出されるβ線で治療を行います。この治療は欧州では20年以上前から臨床で施行されてきました。日本では2021年6月に保険適応となりました。当院では2022年2月より開始し、治療効果が期待されます。

(核医学科 吉田 敦史)



患者さんへの説明用パンフレットより引用

頭頸部がんの内視鏡治療



頭頸部外科チームは主に大石・寺西・横田・山本で担当しております。頭頸部がんに対して手術・化学療法・放射線療法をそれぞれの症例に応じて適切に選択しています。

近年、内視鏡の進歩に伴い頭頸部がんが早期発見される機会が増加しており、特にNBI(Narrow Band Imaging)による観察ががんの早期発見に大きく寄与しています。

頭頸部表在がんに対する経口的手術の一つとしてTOVS(Transoral Video Laryngoscopic Surgery)などの縮小手術も適応となる事があります。

低侵襲な治療であり術後のQOLの維持が期待されます。



術前



術中風景



術後



その他、頭頸部進行がんに対して形成外科と合同で再建手術も施行しております。また、歯科・放射線治療科との合同カンファレンスも施行しており、手術だけでなく、放射線治療や化学療法なども含めて適切な治療を患者さんに提供できるように心がけております。悪性所見を少しでも疑う所見があればご紹介頂ければ幸いです。

(耳鼻咽喉科 山本 祐輝)

シリーズ 診療科紹介 皮膚科

皮膚は人体最大の臓器です。皮膚科外来では、この最大の臓器にできる多様な疾患を取り扱っており、帯状疱疹・蜂窩織炎(ほうかしきえん)などの急性疾患から、アトピー性皮膚炎・乾癬・水疱症・薬疹などの重症皮膚疾患、皮膚良性腫瘍・メラノーマなどの皮膚悪性腫瘍まで幅広く診療しています。一般外来に加え、専門外来も充実しており、乾癬外来、脱毛症外来、皮膚外科外来、白斑外来、アトピー外来、水疱症外来があります。乾癬外来やアトピー外来では、新しい治療薬である生物学的製剤やJAK阻害剤を導入し、状態に応じた治療を行っています。外来に日帰り手術室を開設し、皮膚外科外来でのよりスムーズな手術を行える体制が整いました。また、パッチテストやプリックテストなどのアレルギー検査も行っています。

近隣医療施設と連携して診察にあたっており、高度な医療の提供と利便性の両立とを図っております。
(皮膚科 今西 久幹)



- ① 皮膚科受付
- ② 全身型紫外線治療器
- ③ 日帰り手術室
- ④ スプレー式凍結療法用器具

シリーズ 第19回 ～認定看護師・専門看護師の活動について～

当院では、専門的な知識と視点を持つ認定看護師・専門看護師が協力しながら対応・活動しています。



当院のチーム医療について — 多職種褥瘡回診 —



多職種で褥瘡回診カンファレンスの様子

皮膚・排泄ケア認定看護師は、褥瘡、創傷ケア、スキンケア、人工肛門・人工膀胱ケア、排泄ケアの役割があります。今回は褥瘡ケアについてお話しします。当院では、医師・認定看護師・薬剤師・栄養士・リハビリスタッフなどの多職種で週1回褥瘡回診を行っています。回診では、褥瘡を保有した患者さんだけでなく、褥瘡発生リスクの高い患者さんに対して多職種でカンファレンスを行い、個々の患者さんにとって適切な薬剤治療や栄養管理、身体機能回復について、褥瘡の要因となる圧迫や摩擦、ずれの解除やスキンケアを適切に行うことができるように病棟スタッフと検討、対応しています。

職員全体で「褥瘡発生させない!」ことを目標に業務を行っています。

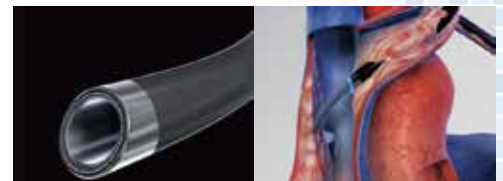
(看護部 曾我 智美 林 純代 森田 真麻)

認定看護師とは、公益社団法人日本看護協会の認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を有することが認められた者をいいます。
専門看護師とは、公益社団法人日本看護協会の専門看護師認定審査に合格し、ある特定の専門看護分野において、卓越した看護実践能力を有することを認められた者をいいます。
※公益社団法人日本看護協会ホームページから引用 認定看護師: <https://nintei.nurse.or.jp/nursing/qualification/cn> 専門看護師: <https://nintei.nurse.or.jp/nursing/qualification/cns>

ペースメーカーや植込型除細動器のリード抜去術

日本では年間約51000台のペースメーカーや植込型除細動器が植込まれており、症例は増加傾向にあります。これらの医療機器により、症状がよくなり寿命が延びる患者さんがいる一方で、感染やリード断線等の問題点があります。本体やリード線に一度細菌が付着すると、全て除去しないと感染の根治は見込めません。また断線したリード線を体内に残すと感染の原因となり得ます。これらの場合リード線の抜去が必要ですが、植込みから年月が経つと血管や心臓に癒着するため抜去困難であり、時には開胸手術が必要でした。今回紹介するリード抜去術は、癒着したリード線をレーザー光線等で剥がして抜去する治療です。これにより感染症やリード断線に対し胸を開けずに治療が可能となりました。当院ではこのように、植込み後の管理にも力を入れ、診療に取り組んでおります。

(循環器内科 中達 賢一 吉山 智貴 福田 大受)



(左) レーザース: GlideLight
(右) 先端からレーザー光線を照射し、リード線に癒着した癒着組織を蒸散させて剥がしていく

(画像提供: (株) フィリップス・ジャパン)

発行 / 大阪公立大学医学部附属病院

<https://www.hosp.med.osaka-cu.ac.jp/>

所在地: 〒545-8586 大阪市阿倍野区旭町1丁目5番7号
電話: (06) 6645-2121 (代表)

初診受付時間: 午前8時45分～午前10時30分
休診日: 土・日・祝日、12月29日～1月3日